

製品名: CD85K マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82594**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	49kDa

抗原情報

遺伝子名	CD85K
別名	ILT3; LIR5; LILRB4; ILT-3; LIR-5
遺伝子 ID	11006.0
SwissProt ID	Q8NHJ6
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD85K (AA: 22-259) の精製された組み換え断片。

背景

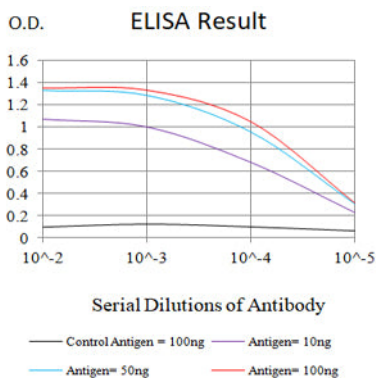
この遺伝子は、白血球免疫グロブリン様受容体（LIR）ファミリーのメンバーであり、染色体領域 19q13.4 の遺伝子クラスターに存在します。コードされているタンパク質は、2つまたは4つの細胞外免疫グロブリンドメイン、1つの膜貫通ドメイン、および2つまた

は4つの細胞質免疫受容体チロシン阻害モチーフ (ITIM) を含む LIR 受容体のサブファミリー B クラスに属します。この受容体は免疫細胞上に発現し、抗原提示細胞上の MHC クラス I 分子に結合して、免疫応答の刺激を抑制する負のシグナルを伝達します。また、抗原捕捉および提示にも機能します。炎症反応と細胞傷害性を制御し、免疫応答を集中させ、自己反応性を抑制すると考えられています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008年7月]

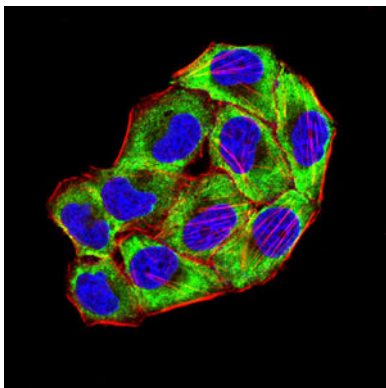
研究分野

-

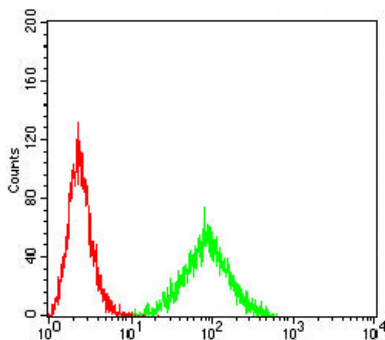
画像データ



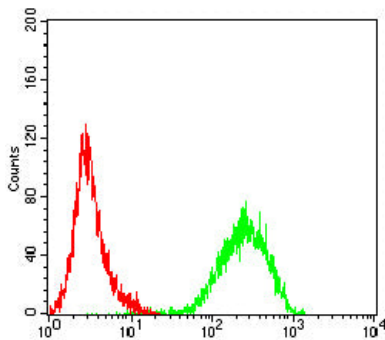
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



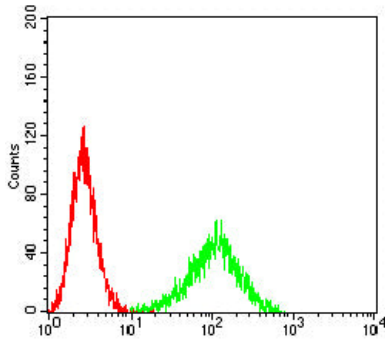
CD85K マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



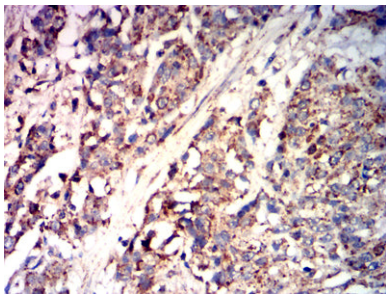
CD85K マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。



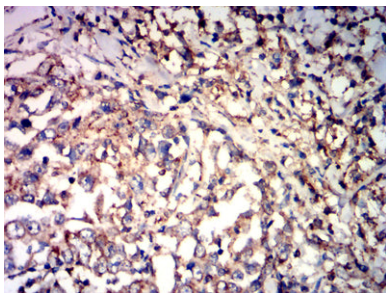
CD85K マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



CD85K マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した THP-1 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD85K マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD85K マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト胃癌組織の免疫組織化学分析。